



第 6 回市民検討会までに確認できたまちづくりの方向性

これまでの議論で見えてきた次世代に引き継ぐ淵野辺

これまでの市民検討会の議論で、居心地がよい住環境、公共施設が集まる利便性の高さ、桜などの自然、児童交通公園、SLなどの魅力を有する鹿沼公園など、現在の淵野辺のまちに**高い愛着**を持っていることが分かった。

一方で、公共施設などが老朽化していることから、将来を見据えた施設の在り方や公園の魅力をもさらに向上させるなど、**良いものを残しつつ、悪いものを更新する。これからの時代のニーズに合わせる必要がある**と認識している事が分かった。

高い愛着がある淵野辺のまちにおいて、これから鹿沼公園に求められる機能や老朽化が進む公共施設への対応をどのように考えるか？

第 8 回、第 9 回の市民検討会

テーマ：鹿沼公園と公共施設を活かしたまちづくり

ワーク：3つのWGの委員の混成のグループで、

「施設カード」を使って、鹿沼公園と公共施設の機能と施設配置を考えながら、まちづくりのプランを検討します



施設カードの考え方

- 施設カードは、公共施設と鹿沼公園を活用したまちづくりの検討を助けるツールです。
- 施設カードは、既存施設の主な機能ごとに分かれており、自由に動かすことができます。
- 施設カードを地図上で動かして公共施設と公園の機能、配置を考えるとともに、公共施設と鹿沼公園とまちとの関係を具体的にイメージし、まちづくりのプランを検討します。
- 施設カードは延床面積に相当する「規模ポイント」を、現在の公共施設と鹿沼公園の敷地は、都市計画に基づく建設可能な延床面積に相当する「容積ポイント」を持っています。公共施設の配置を考えるときは、容積ポイントを超えないように施設カードを配置します。
- 施設の総量削減の検討とともに、新しい施設を導入するときは削減もセットで検討しましょう。

【施設カード(例)】市有地(白)

市立図書館	2000
読書室	200
開架貸出室	700
集会室	200
視聴覚ライブラリ	100
図書館バックヤード	400
余裕	400

容積ポイント
(敷地に建てられる延床面積)

規模ポイント
(施設面積)

借地・賃貸
(グレー)

新規施設カード

(新しい施設を導入したいときに使う。サービス名とポイントは手書き)

カフェ 20

国際交流ラウンジ	100
会議室	50
事務スペース	50

次回市民検討会でのグループワークの作業イメージ



公共施設と公園を活かしたまちづくり検討シート（イメージ）

青少年学習センター-2000

ホール	100
会議室	100
音楽室	100
ロビー	100
事務室	50
余裕	1650

機能の組合せや配置のポイント

検討対象敷地 動かさない

市有地
借地・賃貸
公園

施設カード 動かせる

貸室
図書館
バックヤード
フリー

- ・地図上でカードを動かして、公共施設と鹿沼公園の機能と配置を検討します。
- ・併せて、まちづくりの方策や実現に向けた課題を検討します。

実現に向けた課題

大野北公民館2000

会議室	400
調理室・工作室	300
ホール	100
まちづくりセンター	100
事務室	50
余裕	1050

さがみはら国際交流 ラウンジ(賃貸) 100

会議室	50
事務スペース	50

あさひ児童館 300

児童館	100
余裕	200

第1自転車駐車場1000

自転車駐車場	1000
--------	------

第2自転車駐車場1000

自転車駐車場	1000
--------	------

市立図書館 3000

集会室	200
視聴覚ライブラリ	100
読書室	200
開架貸出室	700
図書館バックヤード	400
余裕	1400

鹿沼公園 4000

公園管理事務所	50
児童交通公園 管理事務所	50
余裕	2900P